



Kyushu-kyoku times

九州教区だより

生活を聞法のために—真宗門徒として—

2025年度を迎えるにあたって

九州教務所長 信國 眞一



九州教区の皆様方におかれましては、日頃より、御依頼の勧募をはじめ、教区・組・寺院の運営、そして様々な教化活動にご尽力を賜っておりますこと、厚く御礼を申し上げます。

さて、愈々今春、「第1期 九州教区宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」をお迎えいたします。九州教区となってから、はじめての大きな御法要です。皆さま方と共に心してお勤めしてまいりたいと思います。

法要厳修にあたり、これまで鹿児島の方々を中心とした法要実行委員会において、諸準備を進めてまいりました。近日中には、教区の皆さま方に、法要参拝等々についてお伝えさせていただきますので、お参りくださいますようよろしくお願い申し上げます。

また特に本年は、広島・長崎に原爆が投下されてから80年を迎えます。そのような中で、昨年10月、被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてきた「日本原水爆被害者団体協議会」がノーベル平和賞を受賞しました。これまでの長きにわたる核兵器のない世界を実現するための努力と核兵器が二度と使用されてはならないことを「証言」によって示してきたことが認められたのです。

しかしながら、核兵器の使用をも心配されるロシアとウクライナの戦争をはじめ、イランの核兵器の開発を阻止しようとするアメリカの攻撃やイスラエルとイランの戦い、そして大規模な武力衝突や内戦など、世界各地では戦いが繰り広げられています。

九州教区においては、このように争い続ける人間を深く見つめるべく、毎月9日、長崎教会（長崎教務支所）において「非核非戦法要」をお勤めしています。また2024年11月9日・2025年2月9日・6月9日には公開講座を開催いたしました。更に、来る8月9日には「九州教区 原爆80年 非核非戦法要」を勤修すると共に、9月7日には御門首をお迎えし、「九州教区 原爆80年 非核非戦のつどい」を開催いたします。

これらの原爆80年非核非戦事業は、「反核反戦」という私たちの日頃の思いに、「非核非戦」という如来からの眼差しを賜る大切な時となるよう、如来大悲のお心に遇う集いとして開催してまいります。ぜひとも皆さまお誘いあわせの上、一人でも多くの方々にご参加・お参りいただきますようお願い申し上げます。

また、長崎市筑後町にある長崎教会（長崎教務支所）には、「非核非戦」の碑があり、その碑の下には、一万体とも二万體とも推定される原子爆弾で亡くなられた皆様のご遺骨が納められています。

九州教区の皆さん方におかれましては、ぜひ、今夏、長崎教会にお参りくださいますよう心よりお待ち申し上げます。

以上

非核非戦定例法要 「原爆80年 公開講座」を開催

6月9日(月)、「非核非戦定例法要」に併せ「原爆80年 非核非戦公開講座」が、長崎教会(長崎市筑後町)を会場に開催されました。

この講座は、原爆80年の年を迎えるにあたり、2024年11月9日・2025年2月9日・6月9日の非核非戦定例法要を公開講座として開催したもので、3回目となった今回は会場65名・オンライン19名、合計84名の参加がありました。

講師には、照屋隆司氏(東本願寺沖縄別院総代)をお迎えし、沖縄の米軍基地問題や、それにとまない沖縄で現在もお続く様々な課題について丁寧にお話をいただきました。

3回の公開講座を終え、改めて苦しみ痛む人々の声なき声に耳を傾け、「非核非戦の願い」を確かめ歩みだす機会をいただきました。



「原爆80年 非核非戦法要」の勤修 並びに 「原爆80年 非核非戦のつどい」の開催について (ご案内)

このたび、原爆80年を迎えるにあたり、“あなたはどんな「くに」を願いますか? ~人間にかえろう~”のテーマのもと、8月9日に「原爆80年 非核非戦法要」をお勤めし、更に9月7日に「原爆80年 非核非戦のつどい」を開催します。

また、9月7日は、「非核非戦のつどい」の開催に先立ち、「平和行進」が行われます。

原爆投下の地・長崎での「非核非戦」の様々な取り組みをとおして、多くの方々と共に「非核非戦の願い」を確かめていく機縁となることを願っています。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

「原爆80年 非核非戦法要」

日時 2025年8月9日(土) 13時～

会場 長崎教会(長崎市筑後町9-23)

講師 森 達也氏(映画監督・作家)

※事前のお申し込みは不要です。どなたでもご参詣ください。

「原爆80年 非核非戦のつどい」 ※右記フォーム又はお電話にてお申し込みください。

日時 2025年9月7日(日) 13時～

会場 出島メッセ長崎(長崎市尾上町4-1)

講師 尾畑 文正氏(三重教区泉稱寺 前住職・同朋大学名誉教授)

「平和行進」 ※右記フォーム又はお電話にてお申し込みください。

日時 2025年9月7日(日) 10時～

経路 長崎教会～出島メッセ長崎



お問い合わせ先：
九州教務所(担当:玉井・岩倉)
TEL.0942-32-3056

「非核非戦のつどい」・
「平和行進」の
お申込みはこちら➡



「九州教区 秋安居」を開講

2025年6月2日(月)から4日(水)までの3日間、教学の振興と自信教人信の誠を尽くす教師・僧侶を育成する大切な教区における教学研鑽の場とし、「九州教区秋安居」が開講されました。佐世保別院を主会場に、九州教務所及び日豊・熊本・鹿児島各教務支所をリモート会場とし、100名の参加がありました。

本年度は、本山の安居本講講者である草野顕之氏(真宗大谷派 嗣講・大谷大学名誉教授)を講師としてお招きし、『口伝鈔』史考」を講題に氏が専門とする歴史学的視点から覚如上人の教えの全体像についてご講義いただきました。

講義を受けての攻究では、受講者同士の活発な議論が交わされ、九州教区内の有縁の方々と共に学びを深めるまたとない機会となりました。



寺院活性化支援室主催「住職再修習」を開催

2025年5月16日(金)、九州教務所において「住職再修習」を開催しました。住職になって5年までの方を対象とする本研修会では、本山での「住職修習」の科目にはない実践的な内容を取り上げています。

今年度は「真宗僧侶とグリーン」をテーマに掲げ、九州大谷短期大学の中島航先生にご出講いただきました。僧侶役、遺族役、観察者役に分かれてのグループワークでは、遺族に向き合う自らの姿勢を客観視することができ、参加者からは「住職になって数年経ったが、いつのまにか初心を忘れてしまっていた」との声がありました。このたびの研修を通して、住職としての在り方を問い直し続けることの大切さを再確認することができました。



「教区坊守会一泊研修会 in 日豊」を開催

2025年5月13日(火)から14日(水)の2日間、「教区坊守会一泊研修会 in 日豊」が日豊エリア各組坊守会の協力のもと、四日市別院で開催され、全日程で合計123名の参加がありました。

本研修会は、九州教区の各地域を訪ね、それぞれの歴史や風土を学びつつ意見交換の場として坊守間の交流を深めることを目的としています。

初日は、講師に寺本 温さん(四日市別院輪番)をお迎えし、「九州における真宗の源流～いまむかし～」の講題にて講義をいただきました。日豊エリアでは、九州の玄関口としていち早く仏教が受け入れられ、独自の仏教文化が形成されました。その中において、真宗の教えも四日市別院を中心として各地へ広がっていき、今も脈々と受け継がれていることが確かめられました。

また、講義の後、別府市内で懇親会が開かれ、参加者同士が語り合い、交流を深めました。

2日目は、フィールドワークとして、大分東組光西寺(大分市)、同善教寺(佐伯市)を参拝し、法宝物の拝観、納骨堂見学を行いました。今回も多数の参加の中、九州における真宗の歴史と伝統に触れ、「わたし」のもとまで届いたお念仏と改めて向き合う研修会となりました。





「福岡都市圏親鸞講座—正信偈に学ぶ—」を開催

2025年1月から始まった「福岡都市圏親鸞講座—正信偈に学ぶ—」(2024年度～2026年度[全20回])の2024年度(第1期:全6回)が終了しました。

本講座は、日々の生活の中での苦悩について、常に仏教に問いたずねていく者となることを願い、真宗門徒にとって最も親しまれている『正信偈』をテーマに開催しています。

このたび、新たに建設した仏事サポートセンター福岡で行う初めての事業となり、会場参加者11名、WEB参加者58名、計69名の方にご参加いただきました。

講師には、九州大谷短期大学の青木玲准教授をお迎えし、一句ごとの解説とそこに込められた親鸞聖人の願いを丁寧にお話しいただきました。

参加者からは、「丁寧な口調で大変聞き取りやすく、毎回その内容に頷かされることはもちろんのこと、正信偈に記されていることは私自身のことでありと実感しながら聞くことができました」と感想が寄せられました。

なお、この講座は次年度以降も青木先生を講師としてお迎えし、継続して開催する予定です。引き続き、皆様のご参加をお待ちしています。



この講座は、各回終了毎に講座映像を参加者へお送りします。
また、第1期の講座映像視聴をご希望の場合は、仏事サポートセンター福岡までご連絡ください。

■お問い合わせ先はこちら
東本願寺
仏事サポートセンター福岡
TEL.092-734-0208

「仏教入門講座 in 鹿児島」を開催

2025年2月から始まった「仏教入門講座 in 鹿児島—老病死の中でどう生きるのか?—」の全4回の連続講座が終了しました。

本講座は、多くの方に仏教にふれていただくことを願い、教区内各都市部を巡回し実施しているもので、本年度は鹿児島を会場に開催しました。

講師に九州大谷短期大学の中島航准教授をお迎えし、「老病死をどう生きるのか」をテーマに会場参加者20名、WEB参加者29名、計49名の方にご参加いただきました。

中島先生からは、親鸞聖人のお聖教や諸先生方の言葉にふれ、自身が勤めていた福祉施設での経験談を交えながら丁寧にお話しいただきました。

参加者からは、「老病死は難しいテーマだったが、これを機に日常の生活の中で確かめていきたい」また、WEB配信に関して、「会場に行けない時にリモート配信があってとてもありがたかった」と感想が寄せられました。





「2025年度 教務所長巡回」について(お知らせ)

このたび、下記のとおり2025年度教務所長巡回を実施いたします。

なお、天候等の理由により変更される場合もありますので、ご承知おきください。

期 日	開始時間	組 名	会 場
8月18日(月)	15:00	熊本北組	往相寺
8月19日(火)	13:00	熊本中組	熊本教務支所
8月20日(水)	15:30	熊本西組	正教寺
8月21日(木)	10:00	熊本東組	サンクラウン大阿蘇
	15:00	長崎組	佐世保別院
8月22日(金)	10:00	八女組	大谷会館(九州教務所)
	14:00	三井西組	大谷会館(九州教務所)
	16:00	熊本南組	清傳寺
8月25日(月)	15:00	京都組	浄喜寺
8月26日(火)	14:30	浮羽組	るり色ふるさと館
8月27日(水)	15:00	田川組	法光寺
8月29日(金)	14:00	久留米三井組	大谷会館(九州教務所)
8月31日(日)	15:00	大分別府組	庄内公民館
9月1日(月)	14:30	三潯組	大谷会館(九州教務所)
	15:30	鹿児島組	鹿児島別院
9月2日(火)	14:00	奥豊後組	満徳寺
9月3日(水)	14:00	山門東組	満福寺
9月4日(木)	15:00	日田玖珠組	未定
9月5日(金)	15:00	宮崎組	英空寺
9月8日(月)	13:00	宇佐組	勝福寺
9月9日(火)	13:30	豊前中津組	明照寺
9月10日(水)	14:00	福岡組	福岡県教育会館
9月11日(木)	15:00	大分東組	善教寺
9月17日(水)	15:00	大牟田三池組	おおむたアリーナ
9月18日(木)	13:30	唐津組	徳隣寺
9月19日(金)	15:00	山門西組	眞勝寺

教務所夏期事務休止のお知らせ

■期間：2025年8月9日(土)～8月17日(日) ■緊急連絡先：☎090-4988-8244

※事務休止期間中は御本尊の授与、出版物の頒布等ができませんので、お早めにご用命くださいますようお願いいたします。

※仏事代行については、上記期間中も対応しています。(受付時間／7:00～21:00)

東本願寺仏事サポートセンター福岡

TEL:092-734-0208(担当:塚寄・曾我・渡邊)までお問い合わせください。



教務所からのお知らせ

住職・教会主管者任命 (2025年5月28日付)

安村 浄映 様 (豊前中津組 徳寶寺)

日野 修一 様 (大分別府組 来應寺)

古賀 竜美 様 (久留米三井組 光蓮寺)

野上 広 様 (浮羽組 光琳寺)

徳永 真 様 (三潯組 善隆寺)

平川 亮 様 (山門東組 實求寺)

木下 真宣 様 (大牟田三池組 光萬寺)



寺院相談室からのお知らせ

寺院の後継者募集について

寺院相談室では、教区内寺院からの後継者についてのご相談をお受けしています。
詳細については、九州教務所までお問い合わせください。

法務員募集寺院のご紹介

右記寺院において法務員を募集しています。詳細については九州教務所までお問い合わせください。

連絡先:九州教務所 Tel0942-32-3056
(担当:西藤)

組	寺院名	寺院所在地
豊前中津組	来迎寺	豊前市大字馬場
八女組	専勝寺	八女市黒木町
長崎組	妙行寺	長崎市相生町
長崎組	光永寺	長崎市桶屋町
長崎組	萬行寺	西彼杵郡時津町
長崎組	正法寺	大村市杭出津

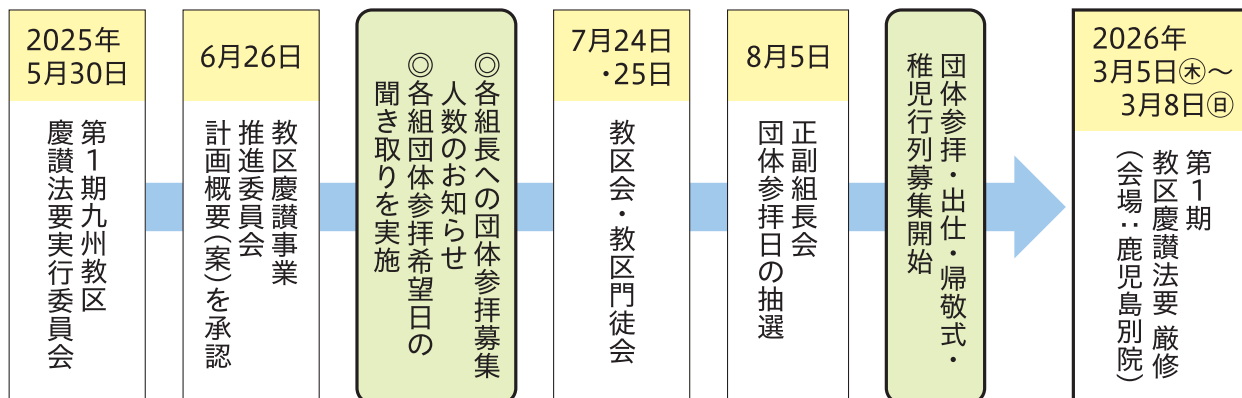


慶讃事業のお知らせ

九州教区慶讃法要に向けた今後のスケジュールについて

5月30日(金)、第4回「第1期九州教区慶讃法要実行委員会」が開催され、慶讃法要の計画概要(案)が確認されました。

なお、現時点で確認されている主なスケジュールは次のとおりです。



敬 弔

ご生前のご功労を偲び、謹んで哀悼の意を表します (2025年5月16日から6月15日まで)

山香 英磨 様 (奥豊後組 妙雲寺 前住職) 5月17日寂 89歳

大津山 和子 様 (山門西組 西光寺 前々坊守) 6月4日寂 109歳



2025年7月●教区内行事予定表

日 付	時 間	内 容	会 場	講 師
9日(水)	13:30～	教区会各委員会(予算・決算・特別)	九州教務所	—
10日(木)	13:30～	参事会・常任委員会	九州教務所	—
24日(木)	13:30～	教区会	九州教務所	—
25日(金)	13:30～	教区門徒会	九州教務所	—
28日(月)	14:00～	定例法話会	仏事サポートセンター福岡	—

2025年7月●別院・大谷会館・長崎教会・東本願寺熊本会館・門司教会行事予定表

日 付	時 間	内 容	会 場	講 師
2日(水)	16:00～	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	別院職員
9日(水)	14:00～	非核非戦定例法要	長崎教会	松林 大
13日(日)	13:00～	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
	13:30～	門司教会納骨堂追悼法要	門司教会	信國 真一
19日(土)	8:00～	土曜定例	長崎教会	田中 会響
	9:00～	長崎教会同朋の集い	長崎教会	田中 会響
22日(火)	13:30～	第1回 定例聞法会	大谷会館	木屋 行深、藤吉 昭子
25日(金)	16:00～	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田 智哉
28日(月)	7:00～	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
	10:00～	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	荷堂 玄
	13:00～	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
	13:30～	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	教務所員
	14:00～	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	大谷 直行

誤植のお詫び・訂正のお知らせ

教区だより6月号と同送いたしました「九州教区 出版物のご紹介」パンフレットにおきまして、掲載内容に一部誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

●『先師の書カード&スタンドセット』掲載ページ

【誤】 ■スタンド: 1色(縦23mm×横17mm)
■ポストカード: 全5種類(縦15mm×縦10mm)

【正】 ■スタンド: 1色(縦23cm×横17cm)
■ポストカード: 全5種類(縦15cm×縦10cm)

今月のコラム



教えにあうということ

特に季節の変わり目、体調がすぐれず、もしかしたら病気なのかなあ？と一人で思い悩んだことのある人も多いのではないだろうか。一人で思い悩んでいる時、大きな不安に苛まれる。しかし、病院に行ってお医者さんに診てもらい、「〇〇ですよ」と言われると、不安だった心はなぜか治まり、安心感に包まれるといった経験は無いだろうか。確かにその時は重病では無かったということもあるのであろうが、しかし病名がわかると何か安心する気持ちになる。つまり、お医者さんの言葉が、「教え」になったということなのではないだろうか。自分一人のところで考え悩んでいる間は思い悩んでしまう。しかし、お医者さんが「〇〇ですよ」、「〇〇だから痛むんですよ」、「〇〇というお薬を飲みなさい」、「〇〇という治療法がありますよ」などと言われ、「ハイわかりました」と頷くことが出来るのならば安心するのである。

宗教のもつ役割もどこか似ているようだ。病状・現状は変わらないが、「安心する」、「ホッとする」。「教え」というものによって、不安が満ち溢れていたこの私の心が、寂かに定まっていくということがあるのではないだろうか。

しかし、多くの宗教・教えとよばれるものがある中で、それが真実の教えなのか、それとも人間の都合を主としている教えなのか。そしてまた、どんな人に出会うのが大切なことなのではないだろうか。

今月の法語

ゆかり
九州に縁の先師を憶う



汝、無量寿に帰れ。
無量寿に帰って、
無量寿を生さよ

信國 淳（樹心社：『寿命』より）

